



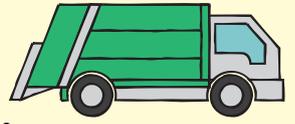
かんきょう やさ せいかつ めざ
環境に優しい生活を目指しましょう

皆さんは、毎日の食事を残さず食べていますか。
まだ食べられるのに捨てられてしまう食品を「食品ロス」といいます。
日本では、毎日国民1人あたり、お茶わん約1杯分の食べ物が捨てられています。
「もったいない」を合い言葉に、食品ロスを減らすよう心がけましょう。

◆捨てられた食べ物はどうなるでしょう



世界には、食べ物が足りなくて困っている人がたくさんいます。
好き嫌いをせず、
食べ物を大切に食べ
なくてはけませんね。



◆食べ物が食卓に届くまで

生産者

米や野菜、果物を育てる農業、
牛や豚、にわとりなど家畜を
育てる畜産業、魚や貝をとる
漁業などがあります。



市場

全国各地から
品物を集め、
売り買いする
ところです。

お店

スーパーマーケットのほか、
八百屋、魚屋、
肉屋など
いろいろな
お店が
あります。



家庭

家庭では、おうちの人
が料理
をしてきて、おいしいご飯
を食べることができます。

みんなで食卓を囲むと
いっそうおいしく感じますね。

食べ物が届くまでにたくさんの
人が関わっているね。

「賞味期限」と「消費期限」の違い

**賞味
期限**

品質が保たれ、おいしく
食べられる期限。この期限が
過ぎてもすぐに食べられ
なくなるわけではありません。
(例)カップめん、かんづめなど



**消費
期限**

安全に食べられる期限。
いたみやすい商品につけ
られます。
(例)生肉、ケーキ、総菜など

